

種 別 幹事会
日 時 平成25年6月9日（日） 9時～
場 所 錬成館 2F 智の間
出席者 沖会長（兼津島市会長）、愛西市会長、あま市会長、大治町団長、弥富市会長、
蟹江町会長、飛島村会長、中島副会長

1. 市町村の状況

- ・愛西市
今年は佐織クラブ、勝幡ドラゴンズ、川淵ハリケーンズが合併した。
現在は立北メッツと立南ファイターズが合併の調整中である。
- ・あま市
正則ビッキーズと篠田クラブが合併の調整をしていると聞いている。
各チームとも非常に厳しい状況である。
- ・大治町
団員の集まっている学年もあるが、全体的には少子化の影響を受けている。
3チームで少子化、合併についての会議をしていると聞いている。
サッカーは人気のようである。
- ・弥富市
今年は弥富弥生スポーツ少年団と弥富白鳥スポーツ少年団が合併した。
他の2チームは今のところ問題はないが、今後が心配である。
サッカーに多くの子供が流れているのでは。
- ・蟹江町
8月を目途に中学校区での合併を検討している。
- ・飛島村
1チームしかないため合併が出来ない。
このままでは愛知県学童新人軟式野球大会は不参加となる。
教育委員会主催で体験教室を開いた。
サッカーは人気のようである。
- ・津島市
今年は津島東クラブと津島北クラブが合併した。
高台寺クラブが厳しい状況である。
中学校区での合併を視野に入れているが問題もある。

2. 少子化対策

- ・昨年、あま市、弥富市、蟹江町でキッズ野球教室を開催した（弥富市、蟹江町は合同開催）、
今年は4地区（津島市、愛西市、東部、南部）での開催を予定している。
9月以降の開催で日程調整を行う。
- ・キッズ野球教室
主催は中日新聞社
ユニグループ、大塚製薬、矢場とんがスポンサーとして参加
主な対象は未就学児
1会場100～150名程度
会場提供、当日の支援が必要であるが費用負担はない
時間は2時間程度

3. その他

- ・お茶出しの廃止を役員会、理事会へ提議する。
- ・講演会については野球に関する話が良い。良い方がいれば紹介して欲しい。

種別 幹事会
日時 平成25年9月29日（日） 9時～
場所 錬成館 1F礼の間
出席者 沖会長（兼津島市会長）、愛西市会長、あま市会長、大治町団長代理、弥富市会長、蟹江町会長、中島副会長

1. 市町村の状況

- ・愛西市
佐織クラブ、勝幡ドラゴンズ、川淵ハリケーンズが合併して愛西ジュニアクラブとして活動中である。
佐屋ネファンと市江クラブが合併の予定である。
立北メッツ、立南ファイターズ、八開ドリームの団員数が減少している。
- ・あま市
正則ビッキーズと篠田クラブが合併の予定である。
甚目寺リトルナインズと甚目寺キングナインズが合併の調整をしているようである。
各チームとも非常に厳しい状況である。
中学校区改正により、七宝ファイターズとミワ・イースト少年野球クラブの合併もありうる。
- ・大治町
大治野球スポーツ少年団と大治南野球スポーツ少年団が合併の調整中である。
大治西野球スポーツ少年団は勧誘活動により団員数が回復傾向にある。
- ・弥富市
弥富弥生スポーツ少年団と弥富白鳥スポーツ少年団が合併して弥富北ベースボールクラブとして活動中である。
弥富桜野球部スポーツ少年団は学校区の分割（桜小学校・日の出小学校）により活動が大変になった。
キッズ野球教室は効果的である。
- ・蟹江町
合併について検討中であるが、いろいろな問題により難航している。
来年度も単独で活動可能なチームは蟹江マルス、新蟹江ビクトリーズ、学戸サンボーイズであるが、新蟹江ビクトリーズは低学年を含めての状況である。
- ・津島市
津島東クラブと津島北クラブが合併して津島藤浪クラブとして活動中である。
高台寺クラブは団員増により復帰できる見込みである。
中学校区での合併を視野に入れているが問題もある。

2. キッズ野球教室

- ・9月8日に南部で開催した。感触は良い。

3. その他

- ・匿名で連盟宛てに指導方法に関するメールがあった。
- ・抽選会には可能な限り監督に出席してもらうようお願いする。
- ・来年度、全尾張軟式野球大会（学童）が新設される。代表チームの選考方法の検討が必要である。
- ・来年の1～2月に沖会長による講演会を開催する。